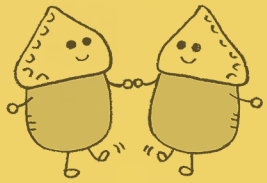
看護師国家試験対策



体験版

コンプリートシリーズ

呼吸器

●この PDF について

★本 PDF は、東京アカデミーが発刊する看護師国家試験対策『コンプリートシリーズ』の体験版です。

★『コンプリートシリーズ』は、器官ごとに、構造／機能／疾患／治療・看護を学ぶことができます。空欄補充問題と択一式問題で構成されているため、知識の定着に結びつきます。

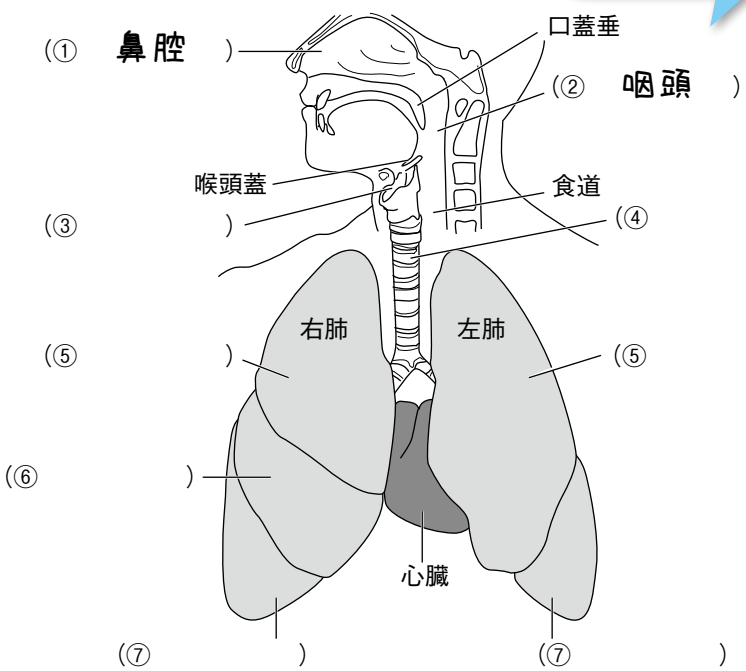
東京アカデミー

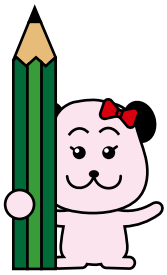
呼吸器系の構造

空欄補充問題

問題 1　次の図は、呼吸器系の概観を示したものである。
図中の（　　）内に適切な名称を記入せよ。

「わかったつもり」の知識を、
書くことで「本物の」知識にします





問題 2　肺の構造に関する次の文章の（　　）内に正しい語句または数字を記入せよ。

左右の肺は（①　　）で隔てられており、肺の表面は（②　　）に覆われている。

肺には（③　　）を含み弾力性に富んだ（④　　）が無数にあり、ここの毛細血管でガス交換を行っている。

右肺は（⑤　　）葉、左肺は（⑥　　）葉に分かれており、肺の容積は（⑦　　）の方が（⑧　　）より大きい。

肺には、ガス交換のための機能血管である（⑨　　）、（⑩　　）と、肺の組織を養う栄養血管である（⑪　気管支動脈　）、（⑫　　）が通っている。

書きながら、楽しく勉強しよう！

NOTE

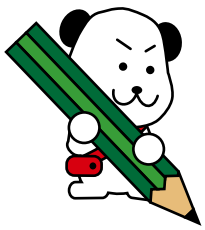
上気道

●鼻腔……外鼻孔から咽頭に通じる器官。鼻中隔により左右に仕切られ、両側壁からは上・中・下の3つの鼻甲介が突出している。

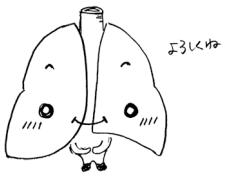
●咽頭……頭蓋底のすぐ下から始まり食道へと続く。

●喉頭……空気の通路。発声器。
喉頭腔の側壁には上下2対のヒダがある。

Free Space



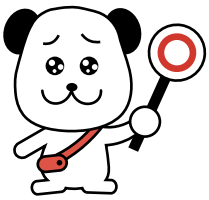
見開きページの右側にはスペースがあります。
ご自分のノートを作りましょう



Step 1

一般問題演習

択一式問題で理解度を確認します



問題 8　肺の構造について正しいのはどれか。

1．右肺は 2 葉に分かれている。
2．左肺は 3 葉に分かれている。
3．肺の容積は左肺が右肺より大きい。
4．肺の栄養血管は気管支動脈である。

問題 9　肺と気管について正しいのはどれか。

1．気管支動脈は肺循環に属する。
2．胸膜は組織学的には漿膜に属する。
3．気管の壁には全周に気管軟骨が存在する。
4．酸素飽和度は肺静脈の血液よりも肺動脈の血液の方が高い。

問題 10　気管支の構造について正しいのはどれか。

1．左葉には 3 本の葉気管支がある。
2．左右の主気管支の長さは同じである。
3．右気管支は左気管支よりも直径が大きい。
4．誤嚥すると異物は左気管支に入りやすい。

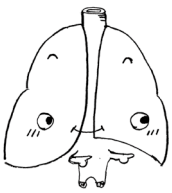
誤りの選択肢について、どこが間違っているか確認しよう！

問題 11　気管支について正しいのはどれか。

1．気管支は迷走神経刺激で拡張する。
2．細気管支には気管支腺が存在する。
3．気管支呼吸音は胸骨上で聴取できる。
4．気管支の粘膜は重層扁平上皮で覆われる。

問題 12　呼吸器の構造について正しいのはどれか。2 つ選べ。

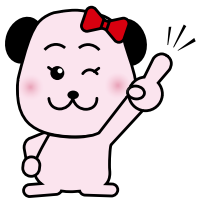
1．胸腺は縦隔に含まれる。
2．横隔膜は主に横紋筋でできている。
3．気管支は肺尖部から肺内に出入りする。
4．右気管支は左気管支よりも分岐角度が大きい。
5．肺動脈は酸素に富んだ血液を肺から右心房に送る。



point！

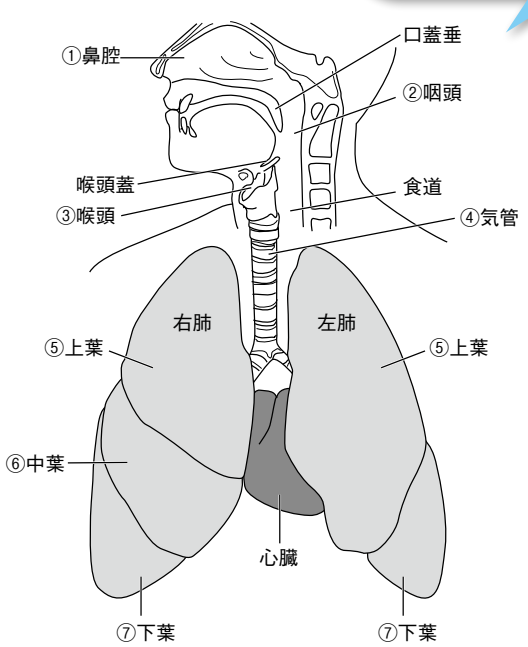
Step 1　呼吸器系の構造

わかりやすい図表での解説だから、覚えやすいよ！



空欄補充問題

問題 1



問題 2

① 縦隔　② 胸膜　③ 空気　④ 肺胞　⑤ 3　⑥ 2
⑦ 右肺　⑧ 左肺　⑨ 肺動脈　⑩ 肺静脈（⑨と⑩は順不同）
⑪ 気管支動脈　⑫ 気管支静脈（⑪と⑫は順不同）

一般問題演習

問題 8　正答　4

1．2．×　右肺は上葉・中葉・下葉の３葉、左肺は上葉・下葉の２葉に分かれている。
3．×　肺の容積は、左肺に比べて右肺の方が大きい。
4．○　気管支動脈（気管支静脈）は、肺の組織を養う栄養血管である。

問題 9　正答　2

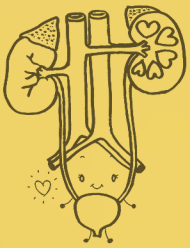
体験版では解説を省略しています

問題 10　正答　3

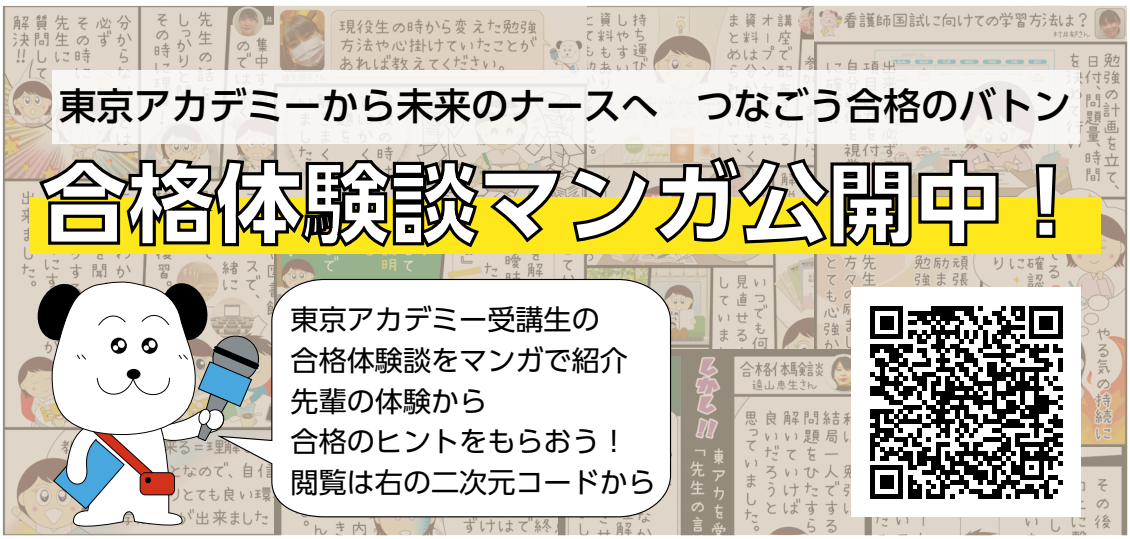
問題 11　正答　3

問題 12　正答　1、2

HAHAHA~



東京アカデミー


東京アカデミーから未来のナースへ　つなごう合格のバトン
合格体験談マンガ公開中！
東京アカデミー受講生の
合格体験談をマンガで紹介
先輩の体験から
合格のヒントをもらおう！
閲覧は右の二次元コードから